第 75 回沖縄県中学校野球選手権大会

競技部資料

資料１：競技に関すること（P.2～P.5）

※波線部は 2023 年からの変更点

資料２：マナーチェック実施要項（P.6）

沖縄県中学校体育連盟軟式野球専門部

資料１

第75回沖縄県中学校野球選手権大会

＜競技に関すること＞

１　球場、練習会場について

球　場			練習会場		
タピックスタジアム名護 ≪球場長≫ 上間　寿樹 （国頭地区専門部）	ベンチ入り	７：３０	第二球場	開　　場	７：３０
	ブルペン	あり		スパイク	可
	備　　考	第１試合 開始時刻 ９：００		打撃練習	バント １対１のペッパーまで
				投球練習	投球練習場：ベンチ裏ブルペン オーダー交換終了後、１か所のみ使用可
				備　　考	使用後は整備をお願いします。 入場は監督・コーチと登録メンバーのみ
	駐車場 注意事項	・駐車場に限りがありますので、できる限り乗り合わせでお願いします。 ・身障者駐車場や公園内の路肩に駐車しないようにお願いします。			
セルラー スタジアム那覇 ≪球場長≫ 渡嘉敷　光範 （那覇地区専門部）	ベンチ入り	７：３０	ｾﾙﾗｰﾊﾟｰｸ 那覇	開　　場	７：３０
	ブルペン	あり		スパイク	不可
	備　　考	第１試合 開始時刻 ９：００		打撃練習	バント １対１のペッパーまで
				投球練習	投球練習場：ベンチ裏ブルペン オーダー交換終了後、１か所のみ使用可
				備　　考	使用後の整備お願いします。 入場は監督・コーチと登録メンバーのみ
	駐車場 注意事項	・駐車場に限りがありますので、できる限り乗り合わせでお願いします。 ・身障者駐車場や公園内の路肩に駐車しないようにお願いします。			
コザしんきん スタジアム ≪球場長≫ 稲嶺　盛一郎 （中頭地区専門部）	ベンチ入り	７：３０	コザしんきん ドーム	開　　場	７：３０
	ブルペン	あり		スパイク	不可
	備　　考	第１試合 開始時刻 ９：００		打撃練習	バント １対１のペッパーまで
				投球練習	投球練習場：ベンチ裏 オーダー交換終了後、１か所のみ使用可
				備　　考	使用後は整備をお願いします。 入場は監督・コーチと登録メンバーのみ
	駐車場 注意事項	・駐車場に限りがありますので、できる限り乗り合わせでお願いします。 ・身障者駐車場や公園内の路肩に駐車しないようにお願いします。 ・バスでの送迎を行う場合は、しんきんドーム前の敷地内に駐車して下さい。			
金武町ベースボール スタジアム ≪球場長≫ 中村　義智 （島尻地区専門部）	ベンチ入り	７：３０	サブ グラウンド	開　　場	７：３０
	ブルペン	あり		スパイク	土は可、芝生は不可
	備　　考	第１試合 開始時刻 ９：００		打撃練習	バント １対１のペッパーまで
				投球練習	投球練習場：（本部に確認） オーダー交換終了後１か所のみ使用
				備　　考	使用後は整備をお願いします。 入場は監督・コーチと登録メンバーのみ
	駐車場 注意事項	・駐車場に限りがありますので、できる限り乗り合わせでお願いします。 ・身障者駐車場や公園内の路肩に駐車しないようにお願いします。			

資料１

２　球場内でのアップ

（１）第１試合の球場入りは、試合開始９０分前より可とする。遅くともオーダー交換時までに行うこと。

（２）第１試合の球場内でのアップに限り、**チーム統一のＴシャツを認めるがシートノックからは試合用ユニフォームを着用すること。**

（３）芝生保護のため、球場内芝生エリアはスパイクを履いての練習を禁止する。

（４）打撃練習はバントまたは１対１のペッパーまでとする。

（５）外野ノックはグラスラインより内側（土の部分）から行うこと。

（６）第１試合のチームは球場内での練習に登録メンバー以外の部員を入れることができる。サイドノック時のボールボーイはヘルメットを着用し、試合開始４５分前（オーダー交換時）には球場内から引き上げること。

（７）投球練習の際の捕手（控えの捕手も同様）は、必ず捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスク、プロテクター、レガース、ファウルカップを着用すること。また、コーチ１名のブルペン捕手を試合開始まで認めるが、防具については選手と同様に着用するものとする。

（８）球場内練習では、競技で使用する以外の道具を使用することを禁止とする。

例 シャトル、プラスチックボール、サンドボール、ラダー等

３　練習会場でのアップ

（１）練習会場の使用は、会場到着後本部席（球場長）に確認をとって練習開始すること。その際、設備面・安全面を考慮し、大会本部が使用についての制限を設ける場合がある。

（２）バント・ペッパー練習、安全面に注意して行うこと。

（３）練習会場では、可能な限り競技で使用する道具のみを使用すること。

（４）第２試合目以降のチームは球場内（フィールド内）のブルペンを使用することはできない。

※　ブルペンがフィールド外にある場合は使用を認める場合もある。

４　オーダーの記入・提出・交換

（１）記入

①オーダー用紙は全てフルネームで記入すること。※控え選手もフルネームで記入すること。

②オーダー用紙のポジションの記入は数字で記入すること。

（２）提出

①オーダー用紙の提出は、第１試合はオーダー交換の10分前まで、第２試合以降は前試合の３回終了までに本部へ提出すること。

②オーダー用紙は５部提出すること。

（３）交換

①第１試合目のオーダーの交換は、試合開始時刻の４５分前とする。

②第２試合以降のオーダー交換は、前試合の４回終了時に行うこととする。

資料１

５　シートノック

（１）シートノックは、試合開始３０分前に後攻側から始める。通告時より５分以内とする

※　決勝戦は試合開始３５分前、７分以内。

（２）天候等の事情により省略、短縮、またはサイドノックに変更することもある。

※　サイドノックでは、芝生保護のため球場内芝生エリアはスパイクを履いての練習を禁止する。

（３）相手チームは、完全にベンチ内で待機すること。

（４）シートノック時、マウンドでの投球練習は認めない。※ブルペンでの投球は可。

（５）シートノックの捕手は登録選手が行うこと。補助員の捕手は不可。

（６）シートノック・サイドノックの補助員は全員ヘルメットを着用させること。

（７）シートノック時の補助員を、登録外生徒（５名以内）で行ってもよい。

※ユニフォーム、ヘルメット着用。ボール渡しの選手はヘルメットを必ず着用する。

（８）先攻チームは後攻チームのシートノック終了1分前のアナウンスでベンチ前に整列しノックに備える。

６　用具・装具規定および点検について

（１）沖縄県中学校体育連盟軟式野球専門部「用具・装具規定及び運用規定」を遵守すること。

（２）各チームとも上記の規定を熟読し、事前に用具点検を確実に行うこと。

（３）用具点検は、試合前シートノック時にベンチ待機チームに対して行います。

（４）ヘルメットは、規定に則ったものを最低限８個以上準備すること。

（５）点検の際には、ヘルメット、バット、グラブなど用具をベンチ前に並べ、点検に協力すること。

７　試　合

（１）試合中のアップ（キャッチボール）は２組（４名以内）とする。

※攻守交替時に限り、控え選手がファウルグラウンドでの外野方向へランニングすることは認める。

※キャッチボールの際のゴロ捕球は禁止。

（２）控え捕手も常に捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスク、プロテクター、レガース、ファウルカップを着用すること。

（３）次打者席では、投手が投球に関する動作（サインを見る姿勢）に入ったら速やかにスイングを止め、投球を注視するものとする。　※打者、次打者以外の選手が、フィールド内で素振りを行うことは禁止。

（４）レッグガードとエルボーガードを外すときは速やかにおこなうこと

（５）ベースコーチ、バットボーイともに、規定のヘルメットを着用すること。

（６）イニングの攻守交代時にヘルメット、グラブの受け渡しがスムーズに行えるように手配すること。

（７）攻撃タイムおよび守備タイムは１分以内で行えるようにすること。

（８）４回、７回終了時に、会場補助役員がグラウンド整備を行う。

※　天候によっては行わない場合もある。

※　整備終了後の直後に登板する投手に限り、ベンチ前でのキャッチボールは認める。

（９）天候および負傷（体調不良も含む）による試合の中断は１０分を目安として、出場の可否をチームで判断し、試合を再開できるようにする。

資料１

８　応　援

（１）攻撃側のチームが優先となる。

（２）試合開始の礼が終わり次第、先攻チームの応援優先となる。

（３）イニング終わりは、審判の３アウトコールである。その直後からが攻撃側の優先応援となる。

（４）ダッグアウト外からの選手への指示、アドバイスは禁止とする。

（５）相手チームへの「やじ」や「走った」等の攻撃側のアンフェアな声かけを禁止とする。

（６）投手が投球動作を開始したら、投手の動揺を誘うような声を禁止とする。

（７）スタンドでのスピーカー、アンプ等、音響機器を使っての応援を禁止する。

９　投球制限

投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、下記の通りとする。

・大会中の１ 日の投球数…　１００球

・１週間の投球数…３５０球

※試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。

10　熱中症対策について

（１）大会本部より各ベンチへ大型扇風機を1台設置する。各チーム持参の扇風機の使用は認めない。

（２）アップ会場や、球場施設内の電源を利用した暑さ対策は禁止する。

11　感染症対策について

（１）感染症が増加傾向にあります。選手、保護者とも感染症対策を徹底し大会参加へご協力下さい。

資料２

第 75 回沖縄県中学校野球選手権大会

マナーチェックの実施について

沖縄県中学校体育連盟軟式野球専門部

1　目　的

沖縄県中学校野球選手権大会　大会特別規則１０（９）に基づき、学校教育の一環として行われる中体連主催の大会には、中学生らしい服装・マナーで参加させることを目的として、本大会においても参加校登録選手を対象に「マナーチェック」を実施する。

※今大会は接触をさけるため大会役員によるマナーチェックは行いません。各校でチェックして下さい。あ

2　実施方法

（1）各校引率教師が責任をもって「マナーチェック」を実施する。
（2）点検項目

項　目		チェック基準
1	頭　髪	相手校に不快感や威圧感を与えるような ○　染髪や脱色　○　そり込みや刈り込み　○　眉ぞり などをしていないか。
2	爪	競技に危険を及ぼすような ○　故意に伸ばされた爪 ○　投手指先へのテーピングなどをしてないか。
3	装飾品	競技に支障をきたす（大会取り決め事項に禁止されている）ような ○　装飾品（ピアス、ネックレス、ミサンガ、リストバンド、リストガード等）を身につけていないか。 ※　チタンブレスレット、ファイティン、ネックレス等の着用は不可。
4	ユニフォーム	全選手が ○　同色、同型、同意匠のユニフォーム・帽子・アンダーシャツ・ソックス・オーバーストッキングを着用しているか。 ※　オーバーストッキングは長さ（ローカット、ミドルカット等）を統一したものを着用すること。カラーソックスは不可。 ※　**シューズ・スパイクについては、色の混在を認める。但し、高校野球対応のものとする。** **（注）中体連主催の九州大会・全国大会では色の混在は認められない。**

※　大会２日目以降についても、マナーに関する決まりを守ること。